

■ カーボンニュートラル方針

ジオスターは、社会基盤を支える土木建材製品を製造しており、人の暮らしと満足を支える製品を創出し、持続することを企業理念としています。

将来の世代も安心して暮らせる持続可能な経済社会をつくる一員として、2040年カーボンニュートラル達成の目標を掲げ、挑戦をスタートさせました。そのロードマップとして、2030年までにCO2 排出量を2013年比-30%の水準にすることを目標としています。

■ 対応策について

対応策として、省エネ化、再生可能エネルギー導入、そしてCO2を削減するセメント、コンクリート製品等になります。

CO2削減するコンクリートを作り上げることは、技術開発が必要であり、今後の商品開発において重要なキーワードとなる為、積極的に取り組んでおります。

<実績>カーボンニュートラル 初対策として導入した 太陽光パネル（東松山工場）



取締役常務執行役員 技術本部長 高松 芳徳

■ a NET ZEROイニシアティブ協定

2022年10月19日に、會澤高圧コンクリート株式会社と、セメント・コンクリート産業の脱炭素化に向けた取り組みを加速するプログラム『a NET ZEROイニシアティブ』を共に推進していくことで合意し、協定書に調印致しました。



コミットメントロゴは、プレキャストコンクリートならびにスチールとのハイブリット製品の第一人者であり続け、また自然との共存を実現する企業を目指す思いを込めて、海岸から望む日本一の富士山のデザインを採択しました。

詳細については、下記URLをご覧ください。

<https://www.aizawa-group.co.jp/news2022101901/>